

JA西三河青年部、西尾小学校で「花育活動」 1年生児童とともに花壇へコスモス種まき 学校を花いっぱい

JA西三河青年部（黒野修部長）は7月10日、西尾小学校で「花育活動」を行い、同小学校の1年生児童とともに、校内の花壇にコスモスの種をまきます。

これは同青年部が地域農業への理解促進を目的に行う食農教育活動の一環。JA西三河青年部が、市内の小中学校で「花育活動」を主宰するのは今回が初の試みです。

【開催日時】

日時：7月10日（水）9:00～

場所：西尾小学校

対象：1年生児童 132人

【青年部の参加者】

部長 黒野修

副部長 杉浦一成

など 部員10人程度予定



農業PR街コンの開催（2019年6月）
青年部員と、県内各地より応募した女性が参加。
イチゴ狩りの体験などを通して交流した

■ JA西三河青年部とは

JA西三河青年部は、西尾市内の若手農業者（25歳から45歳まで）55人（2019年6月現在）で組織しています。メンバーの育てる作物は施設野菜・茶・水稻・鉢物・切花から畜産まで多岐にわたります。

栽培品目や地域を越えて若手農業者同士のつながりを作り、情報共有と自己研鑽を通して自らの農業経営を高めるとともに、地域農業の振興を推し進めることを目的としています。

■ 主な活動内容

- ・農業まつりなど地域イベントへの参加
- ・県青協活動への参加
- ・研修会・講演会の開催
- ・交流イベントの開催
- ・JA役職員との意見交換会



◆ポップコーン栽培と農業まつりでの販売
部員の畑約8㎡に爆裂種トウモロコシを植え付け、2018年8月には80kgを収穫。10月の農業まつりではこれを原料にポップコーンを作り販売した